

◎サポーターほっとニュース

「サポーターほっとニュース」では、障がい者サポーターとして登録された方の活動や、サポーター制度への期待を込めたコメントやお話などの情報を紹介していきます。

第 15 回目は、平成 27 年度第 1 回障がい者サポーター研修会の開催レポートです。

【第 15 回】 「障害」ってなんだろう？ ～障害平等研修～ 平成27年度第1回熊本市障がい者サポーター研修会レポート

障がい者サポーターの皆さんがもっと障がいについて理解を深めていただく場として、平成27年度第1回障がい者サポーター研修会を9月26日に開催しました。

第1部「障害のことを身近に考えよう～障害平等研修～」では、ご自身も視覚障がいのある安田真之（やすだまさゆき）さんと、障害平等研修フォーラムの千葉寿夫（ちばひさお）さんから、「障害」という言葉の意味について参加者の皆さんに投げかけられ、それぞれ紙に書き出してもらったあと、グループで話し合いました。

はじめは、障がいのある人本人にまつわる不便さなどが挙がっていましたが、「障害」は周囲の人の態度や環境にも大きな原因があるということを、イラストやビデオなどを使った説明やグループでの話し合いで丁寧に紐解いていくと、参加者の皆さんもハッとしていたようでした。

今回は短い時間だったので、皆さんもっとお話が聞きたかったようでしたが、今回得られたものをぜひ日頃の活動に活かして欲しいと思います。



▲安田 真之 さん



▲グループで和気あいあいと

《参加された方の感想》

- ・ 健常者が意外にも障害をマイナスイメージで捉えている事に驚いた。不利益は本人しか理解していないと考えていたからであるが、不利益をそれだけ共有できているという意味では、より良い社会になっているのだと実感でき、嬉しく思う。

- ・ 自分たちで話し合う時間がとても多く、積極的に参加することができました。ただ受動的に聞くのではなく、自ら話し合いに参加す

ることで、障害者の方の目線で考えられました。今までと違う考えが持てたり、他の人の意見を聞けたりしたことが良かったです。

◆ 次回研修会は 12月6日（日）開催予定です！
北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表 & 日本初の義手の看護師
野村 真波 さんの講演会です！ 詳しくは次回通信でお知らせします！！

Topics あなたの清き一票を！障がい者施設商品コンクール

熊本市では、障がい者施設の商品力を高め、商品の販売促進と障がい者施設等で働く障がい者の工賃等水準の向上を目的に、「熊本市障がい者施設商品コンクール」を開催します。

現在、「食品部門」「手工芸品部門」「アート部門」の3部門で商品を募集し、各施設の自慢の品が揃ったところです。

今年は、多くの方に障がいのある方や障がい者施設の取り組みを身近に感じてもらうための試みとして、市民参加型の第一次審査を行います。投票に参加された方には、抽選でプレゼントも。ぜひ、あなたのお気に入りの商品に投票ください！！

[投票期間] 平成27年10月16日（金）～平成27年10月23日（金）

※期間外の投票は無効となります。

[投票方法]

●インターネットでの投票

熊本市ホームページから投票用紙をダウンロードし、障がい保健福祉課宛に電子メールで送信してください。同ページで商品一覧を見ることが出来ます。

平成27年度熊本市障がい者施設商品コンクール で検索！

●区役所等での投票

各区役所及び障がい保健福祉課に、商品一覧と投票箱を設置しています。最寄りの機関へお立ち寄りください。

●FAX、郵送での投票

インターネット、区役所等での投票が難しい方は、FAX 及び郵送での投票を受け付けています。任意の用紙に、投票したい商品のエントリー番号（各部門1点ずつ）・年代・性別・参加賞に応募される方のみ連絡先とお名前を記入のうえ、障がい保健福祉課へFAX 又は郵送してください。

[FAX 番号] 096-325-2358

[郵送先] 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1
熊本市障がい保健福祉課 企画調整班宛

※電話での投票は受け付けることができません。ご了承ください。

